

報道関係各位

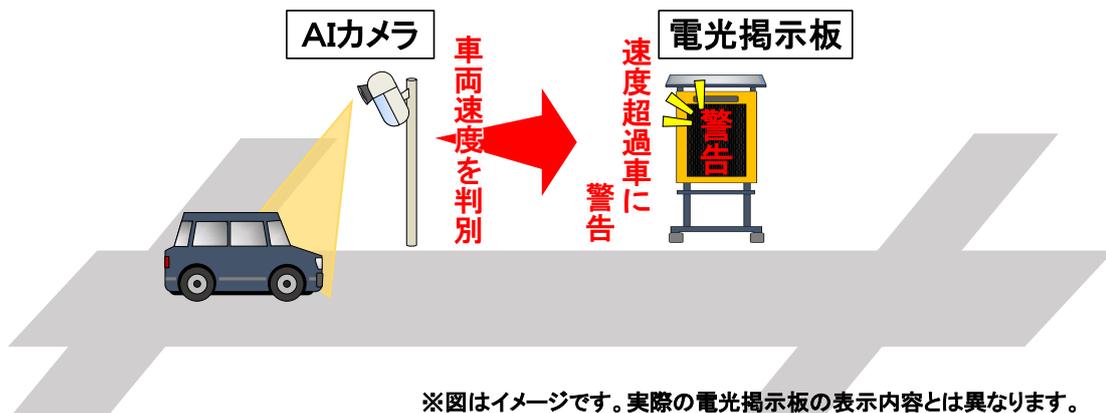
株式会社オリエンタルコンサルタンツ
代表取締役社長 野崎 秀則

佐賀県杵島郡江北町において AIカメラとLED電光掲示板を組合わせた新たな安全対策を実証実験

株式会社オリエンタルコンサルタンツ(所在地：東京都渋谷区、代表取締役社長：野崎秀則)は、佐賀県杵島郡江北町と連携・協働し、ゾーン30プラスの対象地区においてスムーズ横断歩道の設置とあわせて、速度抑制を図ることを目的にAIカメラとLED電光掲示板を連動させた新たな安全対策の実証実験を行います。

本実証実験は、生活道路を走行する車両の速度をAIカメラで判別し、速度超過車両に対して路側に設置したLED電光掲示板で警告することによって速度抑制の効果を測るものです。

【AIカメラとLED電光掲示板による対策イメージ】



【実験概要】

- ・実施場所：佐賀県杵島町江北町（江北小学校前）
- ・実施期間：11月29日(火)～12月6日(火) ※土日を除く6日間
※仮設スムーズ横断歩道の設置は11月9日(水)～12月7日(水)で実証実験を実施

【ゾーン30プラスの取り組み】

令和3年8月から、警察と道路管理者が連携し、最高速度30km/hの区域規制とハンプ、狭さく等の物理的デバイスの適切な組合せにより交通安全の向上を図ろうとする「ゾーン30プラス」の取り組みが始まりました。佐賀県杵島郡江北町では、「ゾーン30プラス」の登録を目指し、生活道路における人優先の安全・安心な通行空間の整備を推進するため、江北小学校前に仮設スムーズ横断歩道を設置する実験を行っています。



＜本資料に関するお問い合わせ先＞
株式会社オリエンタルコンサルタンツ
TEL：03-6311-7551 FAX：03-6311-8011
URL：https://www.oriconsul.com/
統括本部 伊藤・丸山・門司